



DN-900R

ネットワーク SD/USB レコーダー

クイックスタートガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] denonpro.jp/

[サポート] denonpro.jp/support

クイックスタートガイド

はじめに

このたびは DN-900R をお買い上げいただきありがとうございます。Denon Professional はお客様にとって大切なパフォーマンスと信頼性を最高のものにすることを念頭に置き機器を設計しています。

同梱物

DN-900R
電源コード
クイックスタートガイド
SD カードドア用セキュリティねじ x4
クイックスタートガイド/保証書

サポート

denonpro.jp より完全版のユーザーガイドをダウンロードしてご参照ください。

本製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）は、DENON Professional の WEB サイト denonpro.jp をご確認ください。

また修理や操作方法についてのお問い合わせは、カスタマーサポート denonpro.jp/support/にご連絡ください。 .

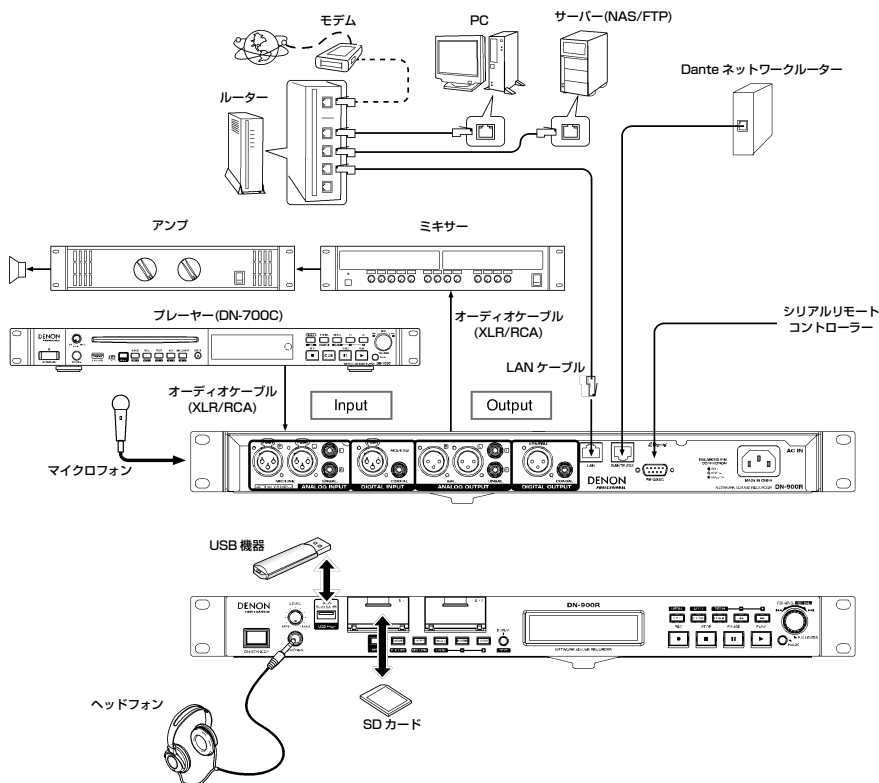
設定

お客様にご用意いただくもの

はじめに>同梱物にないものは別売りです。

- SD カード
- オーディオケーブル(XLR/RCA)
- USB メモリー
- シリアルリモートコントローラー(RS-232ストレートケーブル)
- ヘッドフォン
- ラックマウント用ネジ
- マイクロフォン
- パソコン
- モデム
- ルーター
- サーバー(NAS/FTP)

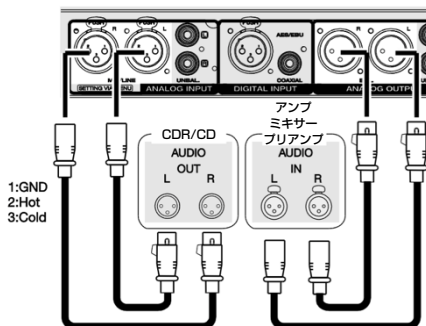
システム接続図例



オーディオ接続

アナログ接続 (バランス接続)

アナログ入出力 (バランス) 端子にラインレベルのアナログ入力 または出力を接続します。

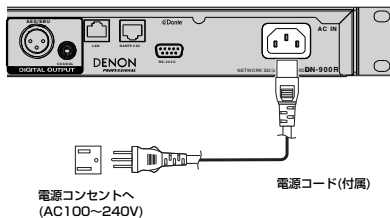


電源コードの接続

すべての接続が終わってから、電源コードを接続してください。必ず安全アースの接地も確認してください。

注：

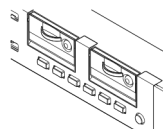
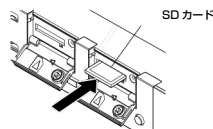
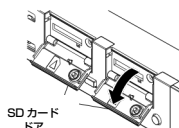
- 電源プラグはしっかりと差し込んでください。不完全な差し込みは、誤動作や雑音の原因になります。
- 本機が動作しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 付属の電源コード以外のコードを使用しないでください。



SD カードを装着する

1. SD カードドアを矢印方向に開けます。ディスプレイに[SD# DOOR OPEN]を表示します (#は選択している SD カードスロットの番号です)。
2. SD カードは一方にしか挿入できません - ラベル面を上にしてコネクタ側を先に挿入してください。SD カードスロットに SD カードを“カチッ”と音がするまで奥に差し込みます。
3. SD カードのドアを閉じます。

SD カードドアがカチッと閉まらないときは、SD カードが奥まで正しく差し込まれているかを確認してください。



録音の準備をする

注：

- ご使用前に必ず時計を設定してください。
- SD カードに録音する場合は、あらかじめ本機で SD カードのフォーマットを行なってください。

Utility を選択する

1. 電源スイッチを押します。
2. 停止中に **MENU** を押します。
3. ジョグダイヤルを回して **[Utility]** を選び、**ENTER** を押します。

Time/Date を設定する

1. **MENU** を押してメニューリストを表示します。
2. **[Utility]** を選んでからジョグダイヤルを回して **[Date/Time]** を選び、**ENTER** を押します。
3. ジョグダイヤルを回して入力する位置 (年/ 月/ 日/ 時/ 分) を選び、**ENTER** を押します。
4. ジョグダイヤルを回して設定値を選び、**ENTER** を押します。
5. すべての設定が入力されると自動的に保存され、**Utility** メニューが表示されます。設定の一部のみを変更した場合は (すべてが変更されていない場合は) **[Back]** を 2 回押します。 **[Fix]** と **[Discard]** を表示します。
6. ジョグダイヤルを回して **[Fix]** を選び、**ENTER** を押して設定を確定します。 **[Discard]** を選択すると、設定を破棄します。

SD カードをフォーマットする

1. **MENU** を押してメニューリストを表示します。
2. **[Utility]** を選んでからジョグダイヤルを回して **[Format Media]** を選び、**ENTER** を押します。メディアリストを表示します。
3. ジョグダイヤルを回してメディアを選び、**ENTER** を押します。
4. ジョグダイヤルで **[OK]** を選び、**ENTER** を押す。
フォーマット中は **[Formatting]** を表示し、完了すると **[Completed]** を表示します。

現在使用中のメディア (SD) の書き込みおよび読み出しのスピードをチェックすることもできます。

1. **MENU** を押してメニューリストを表示します。
2. **[Utility]** から **[Speed Check]** を選びます。メディアリストを表示します。
3. ジョグダイヤルを回してメディアを選び、**ENTER** を押します。
4. ジョグダイヤルで **[OK]** を選び、**ENTER** を押します。

5. スピードのチェックが完了すると、次のような結果を表示します。
 - **Good** : チェックしたメディアは使用に適しています。
 - **Good w/o Rec Mon** : チェックしたメディアは、単なる録音には適していますが、録音モニターには適していません。
 - **Poor** : チェックしたメディアは使用に適していません。
6. **[OK]**を選び、チェックを終了します。

録音する

1. **RECORD** ボタンを押します。録音待機状態になり **RECORD** ボタンが点滅します。
2. ジョグダイヤルで録音レベルを調節します。Shift ボタンを押しながらジョグダイヤル回して録音バランスを調整します。
3. **RECORD** ボタンを押して録音を開始します。
 録音を開始したファイルのファイル名は UPhP (ユニバーサル・プラグ&プレイ)機器名、録音開始時間、ユーザーエリアデータから構成されます
 これらの作成フォーマットは、**System Setting>File Name Form** で選択できます。ファイル名は **System Setting > User Area** が **On** のときに入力できます。録音開始後、録音開始時間が確定するまで、ファイル名の録音開始時間は進み続けます。
4. **STOP** を押すと録音が停止します。

お買い上げ時の設定

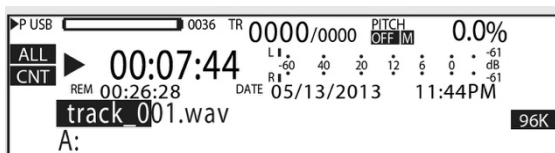
本機のお買い上げ時の主な設定は次のとおりです。

Preset Setting	
One Touch Record	Off
Audio Input	Bal
Record Format	MP3-320
Record Channel	Stereo
Sample Rate	44.1k
Silent Skip	Off
Play Range	Folder
Play Mode	Continuous

System Setting	
Record Folder	Current
Signal Pass Through	On
Output Rate	Auto
Line/Mic Lch	Line
Line/Mic Rch	Line
Serial Bit Rate	9600

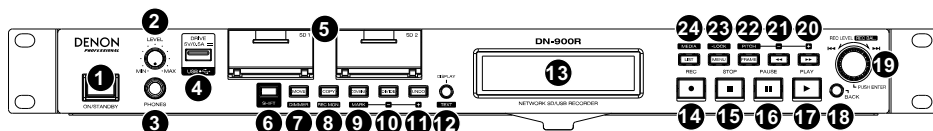
録音したファイルを再生する

1. **PLAY** を押して再生します。
2. 再生を一時的に停止する場合再生中に **PAUSE** を押す。PLAY を押すと、再生を再開します。
3. 再生を停止する場合は **STOP** を押します。



特徴

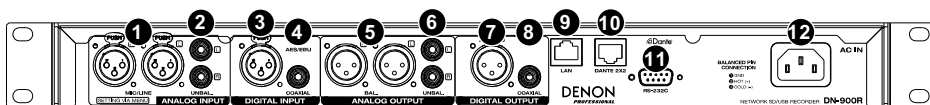
フロントパネル



1. **電源スイッチ**：DN-900R の電源をオンまたはオフにします。本機はネットワークアクセスによる低電力動作のために電源を入ると Network Standby モードになります (System Setting メニューで有効にしている場合)。System Setting で Network Standby が有効になっていない場合、電源を入るとユニットはネットワークアクセスなしで Standby モードになります。**電源コード**がコンセントに正しく接続されていることを確認してください。録音または再生中に本機の電源を切らないでください。メディアを損傷する可能性があります。
2. **ヘッドホン音量調節つまみ (LEVEL)**：ヘッドホンの音量を調節します。
3. **ヘッドホン出力**：1/4 インチ (6.35 mm) TRS のヘッドホンを接続します。
4. **USB ドライブ端子**：マストレージクラスの USB 機器を接続します。
5. **SD カードスロット**：ドアを開けて SD/SDHC カードを差し込みます。プラスチック製の固定用ピンを取り外し、付属のねじを使ってセキュリティのためにドアを固定できます。
6. **SHIFT**：ボタン下に記されている二次的な機能を使用するときに押します。
7. **MOVE/DIMMER**：在のトラックのファイルを移動します。**SHIFT** ボタン点灯時に押すと、ディスプレイと LED の表示の明るさを切り替えます。
8. **COPY/REC MON**：選択したトラックのファイルをコピーします。**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押すと録音モニターのオン/オフが切り替わります。録音モニターをオンにすると録音中の (メディアに保存されている最中の) オーディオファイルの音声をオーディオ出力からモニターできます。これは録音ファイルの最終的な録音品質を確認するのに役立ちます。
注：Rec Mon をオンにすると出力から聞こえるオーディオ信号に遅延が生じます。
9. **COMBINE/MARK**：選択したトラックと他のトラックを結合します。**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押すと、現在の再生もしくは録音位置にマークを追加します。

10. **DIVIDE/MARK -**：現在選択中のトラックを現在の再生/録音位置で分割します。**SHIFT** を押しながらこのボタンを押すと現在の再生位置よりも前にあるマークにジャンプします。
11. **UNDO/MARK +**：直前の編集を取り消します。**SHIFT** を押しながらこのボタンを押すと現在の再生位置よりも後ろにあるマークにジャンプします。
12. **DISPLAY/TEXT**：画面を切り替えます。**SHIFT** を押しながらこのボタンを押すとテキスト表示をスクロールします。
13. **ディスプレイ**：現在の状況を表示します。詳しくは**ディスプレイ**をご参照ください。
14. **REC ボタン**：録音待機および録音開始に使用します。録音中は REC ボタンが点灯、録音待機中は点滅します。
15. **STOP ボタン**：再生および録音を停止します。
16. **PAUSE ボタン**：再生または録音を一時停止します。
17. **PLAY ボタン**：再生を開始します。
18. **BACK ボタン**：1 つ前のメニューに戻ります。ファイルリスト表示中は、**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押すと、リストのトップヘカーソルを移動します。
19. **ジョグダイヤル/ENTER ボタン**：再生中ダイヤルを回すとトラックをスキップします。このダイヤルを押すと選択したメニューを確定します。停止中 **SHIFT** ボタンを押しながら回して録音レベルや録音バランスを調節します。**Preset Setting > Rec Level Type** メニューで **SHIFT** 機能が録音レベルを制御するか、録音バランスを制御するかを選択します。
20. **早送り/ピッチ +ボタン**：早送りサーチをします。フレームモード時はフレーム単位で順方向にジャンプします。**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押してピッチを設定します。
21. **早戻し/ピッチ -ボタン**：早戻しサーチをします。フレームモード時はフレーム単位で逆方向にジャンプします。**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押してピッチを設定します。
22. **FRAME/PITCH ボタン**：**早戻し/早戻し**ボタンの機能をフレームモード またはサーチモードに切り替えます。**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押して **PITCH**(ピッチ)のオン/オフを切り替えます。
23. **MENU/LOCK ボタン**：メニューを表示します。**SHIFT** ボタンを押したままこのボタンを約 1 秒間押し続けると[**keys restricted**]が表示されます。キーが制限されたら **SHIFT** ボタンを押したまま、**MENU/LOCK** ボタンを約 1 秒間押し続けると[**All Keys Locked**]が画面に表示されます。すべてのキーがロックされているときに **SHIFT** ボタンを押しながら、**MENU/LOCK** ボタンを約 1 秒間押し続けると[**All Keys Unlocked**]が画面に表示されます。
24. **LIST/MEDIA ボタン**：ファイルリストを表示します。**SHIFT** を押しながらこのボタンを押すとメディアを切り替えるためのメディアリストを表示します。

リアパネル



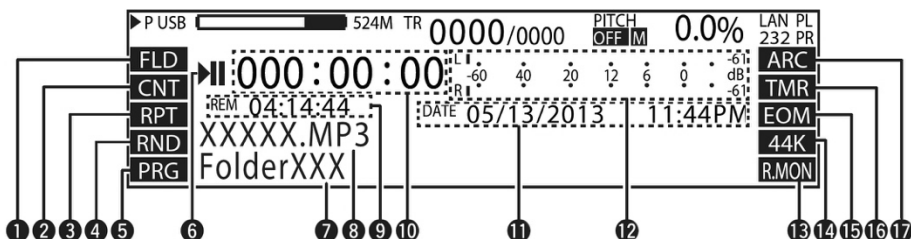
1. **アナログ入力 (バランス XLR) 端子**：標準の XLR ケーブルでマイクなどの音源に接続します。
2. **アナログ入力 (アンバランス RCA) 端子**：標準の RCA ステレオケーブルで CD プレーヤーなどの音源に接続します。
3. **デジタル入力端子(XLR)**：デジタル XLR ケーブル (IEC60958 Type I, AES / EBU) で音源に接続します。
4. **デジタル入力端子 (RCA)**：デジタル RCA ケーブル (IEC60958 Type II, S / PDIF 同軸) で音源に接続します。
5. **アナログ出力(バランス XLR)端子**：標準の XLR ケーブルで外部スピーカー、サウンドシステムなどに接続します。
6. **アナログ出力 (アンバランス RCA) 端子**：標準 RCA ステレオケーブルで外部スピーカー、サウンドシステムなどに接続します。
7. **デジタル出力端子(XLR)**：デジタル XLR ケーブル (IEC60958 Type I, AES/EBU) でサウンドシステムに接続します。
8. **デジタル出力端子(RCA)**：デジタル同軸 RCA ケーブル (IEC60958 Type II, S/PDIF 同軸) でこの出力をサウンドシステムに接続します。
9. **LAN ポート**：標準のイーサネットケーブル (IEEE 802.3u (3.3V I/O) / 10/100 Base-T (X) / RJ-45) でネットワークスイッチまたはルーターに接続します。
10. **Dante ポート**：標準のイーサネットケーブルで Dante ネットワークに接続します。Dante チャンネルのルーティングは、audinate.com/products/software/dante-controller から Dante Control ソフトウェアを使用して設定します。
11. **RS-232C ターミナル**：9 ピン D-sub コネクタでコンピューターなどのホスト機器を DN-900R に接続し、シリアルコマンドを用いて制御します。

注：詳細は denonpro.com で入手可能なシリアルプロトコルガイドをご参照ください。

12. **AC インレット (AC IN)**：付属の電源コードを接続します。

ディスプレイ

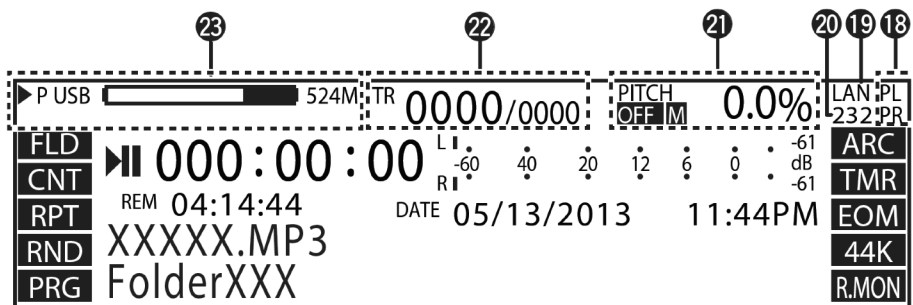
本機のディスプレイは、本機や各メディアに関するさまざまな情報を表示します。表示する内容は、本機の動作状態（停止 / 再生 / 録音）によって異なります。



1. **再生範囲**：Preset Setting>Play Rangeの設定を表示します。FLD：現在のフォルダー / ALL: 全フォルダー
2. **再生モード**：Preset Setting>Play Modeの設定を表示します。CNT：連続再生 / SGL：1 曲再生
3. **リピート再生**：Preset Setting>Repeatの設定を表示します。RPT：リピート再生ONの時に表示します。
4. **ランダム再生**：Preset Setting>Randomの設定を表示します。RND：ランダム再生ONの時に表示します。
5. **プログラム再生**：Preset Setting>Programの設定を表示します。PRG：プログラム再生Onの時に表示します。
6. **ステータス**：機器の動作状態を表示します。

STOP	■
CUE	CUE
PAUSE	
AUDIBLE PAUSE	▶
SEARCH	◀◀ ▶▶
PLAY	▶
RECORD PAUSE	●
RECORD	●

7. **フォルダ名**：選択したフォルダへのパスを表示します。
8. **トラック名**：選択したトラック名を表示します。
9. **残り時間**：現在トラックの残り時間を表示します。表示形式は **Preset Setting>Time Display** で設定できます。選択したトラックが VBR (Variable Bit Rate) 形式のときは、おおよその残り時間を表示します。
10. **経過時間**：現在選択されているトラックの再生経過時間を表示します。表示形式は **Preset Setting > Time Display** で設定できます。
11. **時間/日付**：停止中は、現在日時を表示します。再生中は、選択したトラックの作成日時を表示します。表示形式は、**System Setting**メニューで設定できます。
12. **再生レベル**：再生レベルを表示します。3秒間のピークホールド付きです。
13. **録音モニター**：録音モニターの状態を表示します。R.MON：録音モニターがオンの時に表示します。
14. **サンプリングレート**：音声出力のサンプリングレート (44K/48K/96K) を表示します。**Ext**が選択されているとき、システムがリカバリされたクロック (AES/EBU) をシステムのサンプリングレートとして使用しています。その際[EXT]を点滅表示します。
15. **曲の終了通知**：曲の終わりに近づくと[EOM]を表示します。
16. **タイマー表示**：Timer再生あるいはTimer録音中に[TMR]が点滅します。
17. **アーカイブ表示**：**Archive Setting>Archive Mode**でOff 以外を設定すると[ARC]を表示します。アーカイブ実行中は点滅します。

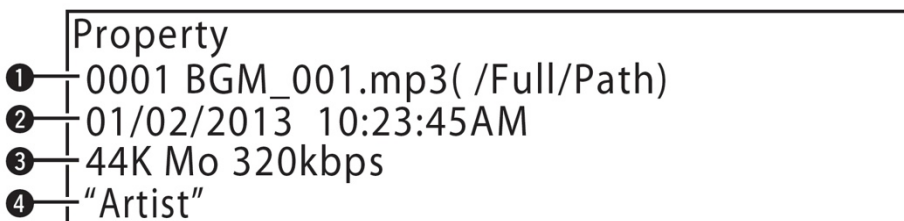


18. **ファンタム電源**：ファンタム電源が設定の**System Setting > Phantom Lch (PL)**と**System Setting > Phantom Rch (PR)**がOnの時に表示します。
19. **イーサネット表示**：イーサネットポートを使用中に表示します。
20. **リモートシリアル接続表示**：リモートシリアルコマンドの受信中に表示します。
21. **ピッチ**：ピッチ機能、マスターキー、再生スピード (%)のOn/Offステータスを表示します。マスターキーがオンの時[M]を表示します。
22. **トラック番号**：右側は選択したメディアの総トラック数を表示し、左側は選択したトラック番号を表示します。

23. **メディア表示**：選択中のメディアのタイプ (SD1/SD2/USB/NET) と空き容量を表示します。上側には現在選択されているメディアが設定され、先頭に[P]を表示します。下側には、バックアップメディア (デュアル録音) が設定されているときは、先頭に[B]を表示します。セカンダリーメディア (リレー録音) が設定されているときは、先頭に[S]を表示します。

[1]は現在選択されているメディアを示します。選択されているメディアの空き容量がないときは、[MEDIA FULL]を表示します。2000トラックに達しているときは、[TRACK FULL]を表示します。メディアが書き込み禁止の場合は、[WRITE LOCK]を表示します。メディアが[NET]の場合、空き容量は表示されません。

プロパティ表示 (再生/ 一時停止/ サーチ/ 停止中)

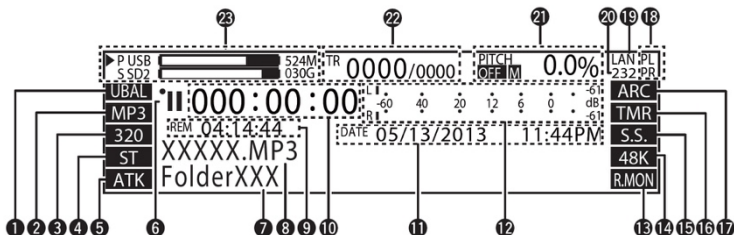


1. **トラック番号/ファイル名**：選択したトラック番号、ファイル名を表示します。かつこ内にファイルが存在するフォルダへのパスを表示します。
2. **時間/日付表示**：選択したトラックの作成日時を表示します。表示形式は、**System Setting**メニューで設定できます。
3. **トラック録音情報**：サンプリングレート、チャンネル St：ステレオ/Mo：モノラル、ビットレートを表示します。
4. **アーティスト名**：MP3ファイルのID3 tag内のアーティスト名を表示します。

注：テキスト情報が収まりきらない場合は、シフトを押しながら TEXT を押すと隠れているテキストが表示されます。

録音中、録音待機中の表示

DISPLAYでレベルメーターを大型化した表示に切り替えることができます。



1. 録音入力：現在の**Preset Setting>Audio Input**を表示します。UBAL：Unbalanced/BAL：Balanced、AES：AES/EBU、Dante：Dante Network、COAX：Coaxial
2. 録音ファイル：Preset Setting>Rec Formatを表示します。MP3およびWAVから選択します。
3. 録音方式：Preset Setting>Rec Formatを表示します。MP3：ビットレート/WAV：量子化ビット数
4. 録音チャンネル：Preset Setting>Rec Channelを表示します。ST：Stereo / MONO：Mono (Lch) / MIX：Lch Rch Mix
5. オートトラック：現在の**Preset Setting>Auto Track**がOnの時に[ATK]を表示します。
6. ステータス表示：機器の動作状態を表示します。

STOP	■
CUE	CUE
PAUSE	
AUDIBLE PAUSE	▶
SEARCH	◀◀ ▶▶
PLAY	▶
RECORD PAUSE	●
RECORD	●

7. フォルダ名：選択したフォルダへのパスを表示します。
8. トラック名表示：Auto Track>Preset Settingでオフ以外ではプログレスバーを表示します。
9. 残り時間：選択したメディアの録音可能残時間を表示します。表示形式は**Preset Setting>Time Display**で設定できます。残り時間表示として該当しない場合は、[---:--:--]を表示します。
10. 経過時間：現在トラックの録音経過時間を表示します。表示形式は**Preset Setting>Time Display**で設定できます。
11. 時間/日付：録音動作中は、録音開始日時を表示します。

12. **録音レベルメーター**：録音レベルを表示します。3秒間のピークホールド付きです。
13. **録音モニター**：録音モニターの状態を表示します。R.MON：録音モニターがオンの時に表示します。
14. **サンプリングレート**：録音サンプリングレート。Ext(AES) の場合で、サンプリングレートが非該当のときは[EXT]を点滅表示します。**Preset Setting>Sample Rate**を表示します。
15. **サイレントスキップ**：**Preset Setting>Silent Skip**がOnの時に[S.S.]を表示します。
16. **タイマー**：**Preset Setting>Rec Timer**または**Preset Setting>Play Timer**の設定時に[TMR]を表示します。
17. **アーカイブ**：**Archive Setting>Archive Mode**でOff 以外を設定すると[ARC]を表示します。アーカイブ実行中は点滅します。
18. **ファンタム電源**：ファンタム電源がオンで表示します。**System Setting>Phantom Lch (PL)**および**System Setting>Phantom Rch (PR)**で選択します。
19. **イーサネット**：イーサネット使用中に表示します。
20. **リモートシリアル接続**：リモートシリアルコマンドの受信中に表示します。
21. **ピッチ**：ピッチ機能、マスターキー、再生スピード (%)のOn/Offステータスを表示します。マスターキーがオンの時[M]を表示します。
22. **トラック番号**：右側は選択したメディアの総トラック数を表示し、左側は選択したトラック番号を表示します。
23. **メディア表示**：選択中のメディアのタイプ (SD1/SD2/USB/NET) と空き容量を表示します。[1]は現在選択されているメディアを示します。上側には現在選択されているメディアが設定され、先頭に[P]を表示します。下側には、バックアップメディア (デュアル録音) が設定されているときは、先頭に[B]を表示します。セカンダリーメディア (リレー録音) が設定されているときは、先頭に[S]を表示します。選択されているメディアの空き容量がないときは、[MEDIA FULL]を表示します。2000トラックに達しているときは、[TRACK FULL]を表示します。メディアが書き込み禁止の場合は、[WRITE LOCK]を表示します。メディアが[NET]の場合、空き容量は表示されません。

付録

技術仕様

入力	Mic/Line In (2 XLR コネクタ), Line In (2 RCA コネクタ), Digital In (1 AES/EBU, 1 S/PDIF), Dante Digital In (RJ-45 コネクタ)
Balanced Analog In L/R	タイプ : XLR (1:GND, 2:Hot, 3:Cold) Lineセッティング入力レベル : +4 dBu 最大入力レベル : +24 dBu/+20 dBu/+18 dBu 入力インピーダンス : 20 kΩ MIC セッティング入力レベル : -60 to 16 dBu 入力インピーダンス : 5 kΩ EIN : -127 dBu以下 (Rs= 150 Ω) CMRR : <80 dB
Unbalanced Analog In L/R	タイプ : RCA端子 入力レベル : -10 dBV 最大入力レベル : +10 dBV/+6 dBV/4 dBV 入力インピーダンス : 10 kΩ
Unbalanced Digital In	タイプ : RCA端子 入力インピーダンス : 75 Ω 標準入力レベル : 0.5 Vp-p フォーマット : IEC-60958 (Coaxial)
Balanced Digital In	タイプ : XLR (1:GND, 2:Hot, 3:Cold) 入力インピーダンス : 110 Ω 標準入力レベル : 3.5 Vp-p フォーマット : IEC-60958 (AES/EBU)
Dante Digital In	タイプ : 10/100 Ethernet RJ-45 コネクタ フォーマット : 24 bit; 96, 48, 44.1 kHz サンプリングレート, 非圧縮
出力	Balanced Analog Out L/R (XLR), Unbalanced Analou Out L/R (RCA), Balanced Digital Out (AES/EBU), Unbalanced Digital Out (S/PDIF), Headphone Output (1/4 インチ / 6.35 mm), Dante Digital Out (RJ-45 コネクタ)
Balanced Analog Out L/R	タイプ : XLR (1:GND, 2:Hot, 3:Cold) 負荷インピーダンス : Over 600 Ω 出力レベル : +4 dBu at 600 Ω load 最大出力レベル : +24 dBu/+20 dBu/+18 dBu
Unbalanced Analog Out L/R	タイプ : RCA端子 負荷インピーダンス : Over 10 kΩ 出力レベル : -10 dBV 最大出力レベル : +10 dBV/+6 dBV/+4 dBV
Balanced Digital Out	タイプ : XLR (1:GND, 2:Hot, 3:Cold) 出力インピーダンス : 110 Ω 標準出力レベル : 3.0 Vp-p フォーマット : IEC-60958 (AES/EBU)
Unbalanced Digital Out	タイプ : RCA端子 出力インピーダンス : 75 Ω 標準出力レベル : 0.5 Vp-p フォーマット : IEC-60958 (Coaxial)
Dante Digital Out	タイプ : 10/100 Ethernet RJ-45 コネクタ フォーマット : 24 bit, 96, 48, 44.1 kHz sampling, uncompressed
Dante Network Audio	レイテンシー : Less than 1 ms (excluding auxiliary signal paths) サンプリングレート : レコーダーのサンプリングレートを Dante Network のサンプリングレートに変換するため、DN-900R は出力に SRC を使用します。 サンプリングビット深度 : 24 bit

対応メディア	SD/USB メモリー/USB HDD
ヘッドフォン出力	1/4 インチ (6.35 mm) 20 mW/32 Ω
ストレージ	最大ストレージ容量：2TB まで 最大ファイルサイズ：2GB 最大ファイル数：2000ファイル (1フォルダあたり) 最大フォルダ数：1000フォルダ 最大フォルダ階層数：8 (ルートディレクトリ直下)
ファイルシステム	FAT16, FAT32, HFS+, exFAT
ファイル形式仕様	対応メディア：SD, SDHC, USB メモリー, USB HDD 拡張子：WAV, AIFF 解像度：16 bit, 24 bit サンプリング周波数：44.1k, 48k, 96k
再生可能 MP3 形式	拡張子：MP3 ビットレート：32 - 320 kbps, VBR サンプリング周波数：44.1k, 48k
再生可能 AAC 形式	拡張子：M4A 圧縮方法：AAC-LC ビットレート：64 - 320 kbps, VBR サンプリング周波数：44.1k, 48k
チャンネル数	2 (ステレオ), 1 (モノ)
オーディオ周波数特性	Line / Mic (-16 dBu) (+0.5 dB / -1 dB)
S/N比	<89 dB (A-weighted)
全高調波歪率	0.01%以下
ダイナミックレンジ	<106 dB (for 24 bit WAV再生時)
チャンネルセパレーション	> -90 dB
ピッチ可変幅	-16% to +16%
Trim 調整可変幅	+/-2.0 dB
電源	接続：標準 IEC (スイッチング電源) 入力電圧：100~240VAC, 50/60Hz 消費電力：30 W, 0.4 W (スタンバイ時), 3.4W (ネットワークスタンバイ時)
環境条件	動作温度：5~35℃ 動作湿度：25~85%, 結露なし 保管温度：-20~60℃
サイズ (w x d x h)	430 x 241 x 43 mm
重量	2.6 kg

仕様は予告なく変更されることがあります。

商標およびライセンス

Denon は米国およびその他の国に登録されている D&M Holdings Inc.の商標です。Denon Professional 製品は、inMusic Brands, Inc., Cumberland, RI 02864, USA によって製造されています。Dante®は Audinate Pty Ltd. の登録商標です。SD および SDHC は、SD-3C, LLC の登録商標です。他のすべての製品名、会社名、商標、または商号は、それぞれの所有者のものであります。

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japan は、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。
- オークションなどを含む中古販売品・個人売買品・未開封品の二次販売等は、本保証の対象外となります。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポート へご相談ください。

保証書	
製品名：	
製品番号：	
ご購入日：	
保証期間： ご購入日から一年間	
お客様	販売店
お名前：	販売店名：
ご住所：	ご住所：
お電話：	お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート
〒106-0047 東京都港区南麻布 3-1 9-2 3 オーク南麻布ビルディング 6F
お問い合わせ： denonpro.jp/support

- 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。